

おやじのちから

全市『おやじの会』 総会・情報交流会

日時：7月3日(月)
場所：からすま京都ホテル
開催！

総会

おやじの会関係者、約80名の参加のもと、小倉誠一京都「おやじの会」連絡会会長、在田正秀教育長の挨拶で始まり、京都「おやじの会」連絡会の取組、「おまっしょろか？かしまっせ！」制度の説明、おやじの会同事業の実践報告などを行いました。



↑小倉誠一会長のご挨拶



↑吉祥院小おやじの会の清水友秀氏から合同事業の取組報告

講演

レジリエント・シティ京都市統括監の藤田裕之氏を講師にお招きし、「地域のレジリエンスはおやじの会から」をテーマにご講演いただきました。

「レジリエンス」とは？

都市の在り方として…「外的ショック」にも「内的ショック」にも強い、持続可能かつ創造的な社会

- ・京都1200年の繁栄は、レジリエンスの繰り返し
- ・喫緊の課題は人口減少への対応



↑藤田裕之氏のご講演

情報交流会

約60名が参加し、おやじの会の具体的な活動や活性化のこと、新規会員募集のことなど、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。



↑情報交流会の様子↑



『おまっしょろか？ かしまっせ！』制度について

京都「おやじの会」連絡会では、さまざまなおやじの取組に使える各会所有の「もの・ひと」の情報を共有することで、京都市全体のおやじの会の円滑な運営と更なる活性化を図るべく、「おまっしょろか？かしまっせ！」制度を実施しています。

各校・園おやじの会で「アレ」さえあればこんな事業ができるのになあ…、「コレ」みんなで使って！！とお考えの際は是非、京都「おやじの会」連絡会事務局までご連絡下さい（TEL 251-0456）。事務局以外にも、各单位おやじの会が所有している物品がたくさんありますので、「京都おやじの会」HPをご確認ください！なお、HPに書かれている内容に追加・修正等が必要な場合は事務局へご連絡ください。

<京都「おやじの会」連絡会事務局（市教委生涯学習部）保管の物品>

- ・綿あめ機
- ・電気卓上フライヤー
- ・電動かき氷機



↑電動かき氷機

京都「おやじの会」連絡会はこんなことをしています！ 一緒に活動しませんか？

問い合わせ先 京都市教育委員会生涯学習部
おやじの会担当 Tel ☎251-0456 fax251-0449
Email:mq217-hayami@edu.city.kyoto.jp



おやじの会総会
・情報交流会



京都はぐくみ憲章及び薬物乱
用防止啓発キャンペーン



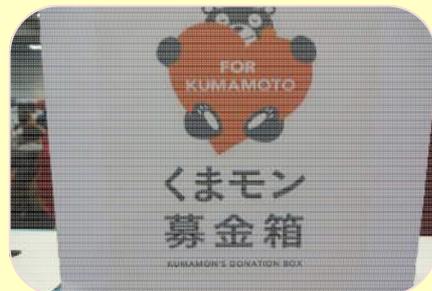
京都大学防災研究所にて
水害の体験・勉強会



0-1 (オーワン)
グルメグランプリ



毎月1回、
定例の連絡会



募金活動を行い、
被災地へ義援金を贈る

※活動内容は、年度により多少変わります。



おやじの会活動の紹介

大根の種まき 9月1日(金)
待賢幼稚園



おやじの会主催行事で、園庭にて「大根の種まき」を教えていただきました。園児はしっかりと話を聴き入り、一粒ずつ丁寧に種を植えていました。大きく育ち収穫するのが楽しみです。



わたしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

(平成30年3月発行)

京都「おやじの会」連絡会事務局
京都市教育委員会生涯学習部
☎251-0456 fax251-0449
[HP]http://kyoto-oyaji.jp

おやじのちから

第5回 0-1 (オーワン) グルメグランプリ

京都「おやじの会」連絡会は、平成29年12月16日(土)第20回京都市PTAフェスティバルにて、第5回0-1グルメグランプリを11模擬店の参加のもと行いました。どの模擬店もおやじらしく工夫され、活気がみなぎり、盛況でした。今回、銀賞は、同数の得票のため二つのおやじの会の受賞となりました。



金賞 伏見南浜地域おやじの会
「南浜おやじの「肉吸い豆腐」」



京都「おやじの会」連絡会会長賞
北区おやじ・おふくろ有志の会
「ハイカラきつね中華そば」



銀賞 柏野おやかんの会
「たこせんSP」



銀賞 大宮おやじの会
「焼きそば」



銅賞 勤修おやじの会
「激ウマ! 勤修スープ餃子」

京都「おやじの会」連絡会による 啓発活動 11月26日(日)

京都「おやじの会」連絡会では、11月26日に梅小路公園で行われました消防団フェスタにて、日本赤十字社京都府支部とコラボして、防災に関わる啓発活動を行いました。たくさんの方々に来ていただき多くのことを学ぶことができました。



日本赤十字社にご協力いただき、AED体験を行いました。AEDの使い方を分かりやすく説明していただきました。救急対応が少しずつ変わってきていると感じました。倒れられた方を助けるためには毎年学習が必要です。



災害時に必要なものとして「何を持ち出すか」をカードゲーム形式で学びました。親子で考え楽しんでいただけたと思います。



おやじの会活動の紹介



イザ！カエルキャラバン！

会場：大宮交通公園

月日：12月3日(日)

主催：北区「おやじ・おふくろの会」連絡会

イザ！カエルキャラバンとは、おもちゃの物々交換と、楽しくアレンジした防災プログラムを組み合わせた防災イベントです。阪神・淡路大震災の教訓・知恵を次の世代に伝えたい。そんな思いから、防災訓練に「体験する楽しさ」を加え、少しずつ成果を上げてきています。

北区「おやじ・おふくろの会」連絡会の会員のほかに、NPO法人プラス・アーツ、北消防署、北消防団、北区の学生の皆様方にご協力いただきました。



使わなくなったおもちゃを持ってきて、「カエルポイント」をもらいます。そのポイントを使いおもちゃを交換します。



たくさんのおもちゃやぬいぐるみが集まりました。お気に入りのおもちゃがないか探しています。



紙食器づくり



ジャッキアップ体験



毛布で担架



防災紙芝居

上記以外に「水消火器での当て」「紙スリッパづくり」「応急手当」「AED体験」など防災に関わる体験プログラムがあり、防災体験に参加すると「カエルポイント」がもらえます。



人気のあると思われるおもちゃは、オークションコーナーに集め、最後にオークションをします。「カエルポイント」の多い方が落札できます。



わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。